

喜界町 図書館だより

〒891-6201 喜界町大字赤連小字樋口前30番地

1月号



【通算 235号】

2016(平成28)年1月1日発行

TEL: 0997-65-0962

FAX: 0997-65-2523

e-mail: kikailib@town.kikai.lg.jp



◇◇◇ 明けましておめでとうございます。

今年も喜界町図書館の御利用をよろしくお願いいたします。

平成28年

元旦

図書館職員一同

◇◇◇

〇〇〇〇〇〇〇〇

喜界島のお正月

〇〇〇〇〇〇〇〇

新しい年を迎えるとしげんと気持ちが引き締まります。門松、しめ縄(飾り)、白砂まき、鏡餅、初詣、おせち料理など・・・新年にちなんだ「ことば」や「ならわし」が数えきれないくらいあります。喜界島の正月料理は、スデブタ(長方形の塗物の容器で、その中に盛り合わせた料理も含めてスデブタといいます。)盛り合わせの品物は、魚、豚肉、卵、大根、人参、コンブ、豆腐の七品とされているが、豚レバー、豚の耳、イカ、里芋、てんぷらなど縁起のよいものがつかわれました。シイモン(吸い物またはぞうに)、サンペーツキ(正月には必ずつくる酢の物)の三品を三献といい、スデブタとサンペーツキは大きな器に盛り、高膳にのせて「床」の前に供えます。お客や吉書を持った子どもなどがあいさつまわりでやってくると「小わけ」してふるまいました。(「喜界島見てある記」より)

今年の干支は「申」。一般には「猿」。猿は、「去る」に通じ「災いが去る」ということで「幸福が訪れる」と言われて、神の使いと信じられ大事にされてきたそうです。また、猿は、子どもへの愛情が深く、安産や子育てに御利益があると親しまれてきています。また、神猿は「まさる」と呼ばれ、「魔が去る」や、全てに「勝る・まさる」という意を表しているともいわれています。

=== 喜界高校生職場体験学習(12/1~12/4) ===

喜界高校2年生、思虎太郎君・渡辺建志君・東崎翔太君・佐久田春陽さんの4名は図書館で体験学習をしました。カウンター業務をはじめ、本の配架やブックコーティング、高校生のおすすめの本展示コーナーの作成等の図書館業務を数多く体験しました。また、窓ふきや図書館周りの清掃も行いとてもきれいになりました。来館者に気持ちよく利用してもらえましょう。

☆☆ 右は【高校生おすすめの展示コーナー】の写真です。☆☆



2016年 図書館発
図書館で運だめし



本を10冊かいて
福を当てよう!



1月5日(火)・1月6日(水)・1月7日(木)

☆ 先着50名の子どもに、おいがみコマをプレゼント

1月7日(木)は、もらったかみおいがみコマで、14時から公民館で、おいがみコマ大会です!



特別整理休館 のお知らせ

喜界町図書館では、特別整理期間を設け、蔵書の棚卸し本の整理・修理等を行います。

その期間は、休館させていただきます。不便をおかけいたしますが、利用者の皆様には、ご理解・ご協力の程よろしくお願いいたします。

1月25日(月)資料休館日

1月26日(火)~2月3日(水)特別整理休館

2月4日(木) 整理休館日(第1木曜日)

2月5日(金)より通常開館となります。

☆ 1月19日(火)より、本は無制限に借りられます。

新

着



図

書

《おとなの本》

★『総理にされた男』中山 七里著 NHK出版
総理の“替え玉”にされた売れない舞台役者が国民の怒りと願いを代弁する。読み終えた後の爽快感は必至！

★『草雲雀』葉室 麟 著 実業之友社
ひととはひとりでは生きていけませぬ…。秘太刀「磯之波」は、人のにこった心を一刀両断する。愛する者の望みを叶えるために剣を抜いた男のその後は……。

★『国境のない生き方』ヤマザキ マリ著 小学館
14歳で一ヶ月の間欧州に一人旅に出かけたのを皮切りに、艱難辛苦を経験しながら明るく強く生きてこられたのは、本と旅、人との出会いだった。面白くて、勇気が湧き出る体験的人生論。

★『持たないていねいなくらし』マキ著 すばる舎
不要なものはもたない。ムリなくムダなく暮らしを楽しむ小さな工夫を書籍化。

★『杉下右京の多忙な休日』碓 卯人著 朝日新聞出版
無期限停職処分になった右京の前で起きた2つの事件とは…。大自然の中で、繰り広げられる、盲点をつく右京の推理……。

★『21世紀の資本』トマ・ピケティ著 みすず書房
★『持たざる者』金原 ひとみ著 集英社
★『不動の魂』五郎丸 歩著 実業之友社



《こどもの本》

★『マイアサウラ』たかし よいち文 理論社
「よいおかあさんトカゲ」という意味の草食動物。恐竜なんでも博士が、新発見のデータをもとに恐竜のなぞをおはなし。

★『かぜひいた』小池 アミイゴ作・絵 教育画劇 絵本
なんだろう？はながむずむずして、くしゃみがでた。鼻水がでて、咳が出て、からだがふるふる、それはかぜ！さあ、みんなで風邪バイキンをやっつけよう。

★『おばけがとりつくおんがくかい』むかいかよ文・ボブラ社
ミチルちゃんの習いはじめたバイオリンの演奏をきいたルイくんたち。あまりにひどい演奏で逃げ出したその帰り道、メンチとマーぼうの様子がおかしくなってしまう……。

★『つんつくせんせいとかさじそう』
たかどの ほうこさく・え フレーベル館
「かさじそう」のおはなしのまねをして、おじそうさんに笠を作ってあげた「つんつくえん」のみんな。ところが、お礼にきたおじそうさんたちは、園を素通りしてしまい……。

★『地底の大冒険』私市 保彦作 てらいんく
★『うなりや ベベン「ベベンの紙芝居」』

NHKEテレ編 金の星社

★『おどろろ！みんなで手話ダンス』島田和子著 新日本出版社



11月のベストリーダーズ

一般図書	1	プロフェッション 今野 敏/著	児童図書	1	天と地の方程式1 富安 陽子/著	雑誌	1	婦人公論10/27日号 中央公論社
	2	終わった人 内館 牧子/著 ト伝謡々 風野 真知雄/著		2	超バカウケ!!かえってきたダジャレ 小野寺 ひりり/著 ほしをひろった?ムーミントロール トーベ・ヤンソン/作絵		2	NHKすてきにハンドメイド11月号 日本放送出版協会 CHANTO 10月号 主婦と生活社



日	月	火	水	木	金	土
12/27	12/28	12/29	12/30	12/31	1	2
年末・年始休館						
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	休館日	特別資料整理期間1/26~2/4まで				

※ は、休館日です（毎週月曜日・第1木曜日）
・開館時間 午前10時～午後6時

おはなし会・ミニ映画

毎週土曜日 午後2時～2時40分
今月のミニ映画は「日本のおかしぼなし」

11月統計 (開館日数24日)	貸出冊数	H27年度合計
	4,613 冊	33,981 冊
	来館者数	H27年度合計
	1,184 名	12,291 名